

2005年7月1日発行

エコ・リサ通信

第50号

NPO 法人埼玉エコ・リサイクル連絡会会報

発行人 高木 康夫

彩の国リサイクルデータバンクのアクセス&登録数アップを目指して
活発なPRを展開しよう!!

総会報告

特定非営利活動法人埼玉エコ・リサイクル連絡会

2005年5月21日(土)午後1時30分より大宮ソニックシティビル704号室において、2005年度第1期通常社員総会が開催され、記念講演として「彩の国リサイクルデータバンク」の登録・検索 体験講座(彩の国リサイクルデータバンク事業部による説明また実際に登録の仕方を実践)が行われました。

《総会成立状況》

社員総数132名(4/1現在)出席社員数27名、本人出席23名、書面表決者47名の定足数を満たして成立しました。



《来賓からの祝辞・賛助金の贈呈》

会長挨拶の後、埼玉県環境部資源循環推進課、副課長・野口 勝様からご祝辞をいただきました。

また、(社)日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会副会長・君村直人様よりご祝辞と賛助金の贈呈がありました。



野口 勝様



高木会長と君村直人様

《議事》議事の経過及び結果

第1号議案 2004年度 事業報告書承認の件

園田事務局長より事業報告書の内容につき概要を説明して議決を求めたところ、全員異議無く原案どおり承認可決した。

第2号議案 2004年度 財産目録、貸借対照表及び収支計算書承認の件

高橋副会長より財産目録、貸借対照表及び収支計算書の内容につき概要を説明して議決を求めたところ、全員異議無く原案どおり承認可決した。

第3号議案 定款第13条変更の件

当法人の事業運営を機能的かつ活動的にするため、下記のとおり、理事の定数を変更したい旨を述べて、議決を求めたところ、全員異議無く原案どおり承認可決した。

(変更前)

第13条 この法人に、次の役員を置く。(1)理事 21人以上35人以内

(変更後)

第13条 この法人に、次の役員を置く。(1)理事 3人以上21人以内

第4号議案 2005年度 役員選任の件

議長は上記議案を上程し、本日、理事根岸章、同廣瀬直生が辞任し、又、同人らを除く理事及び監事の全員が平成17年5月31日をもって任期が満了するので、改めて理事21名及び監事2名の選任をしたい旨述べ、原案の下記理事21名及び監事2名の候補者につき議決を求めたところ、全員異議無く原案どおり承認可決し、選任された理事及び監事は、その場で、就任を承諾した。

《選出された新役員》

会 長 高木康夫

副会長 石川恵輪 高橋茂仁(会計担当) 土淵 昭 園田真見子

事務局 宮田尚美(専務理事・事務局長) 原田 史(事務局次長) 大前万寿美

理 事 小田嶋雅美 小野 浩 上領園子 神山憲秀 岸 孝 清水 守

高澤昭男 竹村元宏 田中輝子 中澤啓子 橋本 寛 早船雅文 樋口裕子

監 事 島田憲一 平田 繁

第5号議案 2005年度 事業計画承認の件

園田副会長より2005年度事業計画の概要を説明して議決を求めたところ、全員異議無く原案どおり承認可決した。

第6号議案 2005年度 収支予算承認の件

2005年度収支予算の概要を説明して議決を求めたところ、全員異議無く原案どおり承認可決した。

資料訂正：事前に郵送いたしました総会資料の訂正をお願いいたします。

P3・・・10/27 三国コカコーラ桶川本社を訪問 桶川を削除

P6・・・埼玉りそな銀行川口支店 一段目を大宮支店に訂正

P9・・・第4号議案に小田嶋雅美さんが抜けていました

(20+2 監事) (21+2 監事)

報告 宮田尚美

記念講演

「彩の国リサイクルデータバンク」登録・検索体験!!

講師：清水 守 石川恵輪(説明)中澤啓子(アシスタント)

総会終了後、データバンク事業部のシステム担当の清水 守さんを講師に迎え「彩の国リサイクルデータバンク」登録・検索体験として、実際に会員に登録をしていただきました。

パソコンの取り扱いにはかなり個人差がありますが、Outlook Express による「メールアドレスの設定法」から設定手順の説明がありました。



講師：清水 守氏

講演会は参加者の笑顔!笑顔!

彩の国リサイクルデータバンク：現在の登録状況

6月24日 午後7時現在

トップページアクセス数	16325	リサイクル製品登録件数	19
リユース品登録件数(個人)	213	修理店登録件数	18
リユース品登録件数(リサイクルショップ)	217	イベント情報登録数	15
フリーマーケット登録件数	18	個人利用者登録数	118
産廃企業登録件数	97	事業者登録数	217
不用品受け入れ団体登録件数	4		

まだまだ登録が少ない状況ですので、皆様ぜひご利用ください!

知り合いにリサイクルショップを経営している人がいる、家の近くに壊れたものの修理をやっている店がある、という方はぜひ「彩の国リサイクルデータバンク」をオススメしてください!

また、データバンク事業部では、リサイクルショップや修理店などの、店舗情報の登録代行を行っております。興味のある方はぜひ下のメールアドレスまでお問合せください。

HP アドレス <http://huyo-hin.com>

MAILアドレス info@fuyo-hin.com

地球温暖化と私たちの暮らし、その3

ライフスタイル検討委員会 土淵 昭

今回は、今のような暮らしをしていると、加速度的に温暖化が進み、元へ戻せなくなり、破局を迎える、と言う事と、それを食い止めるにはどうしたらよいか、について述べたいと思います。

1. 温暖化が加速的に進む原因

森林が激しい勢いで減っている

森林は 1980 年を基準にして、100 年後には半分になる、と FAO(世界食糧農業機構)が 1993 年に統計を発表しており、その後の減少スピードは益々速くなっていて、あと 70 年くらいで半分になる。その分炭酸ガスの吸収源が減る。

サンゴが次々と死滅する

海中の炭酸ガスの吸収源であるサンゴは、海水温が高くなると死滅する。最近サンゴの死滅は世界規模で増えている。その分炭酸ガスの吸収源が減る。

シベリヤの永久凍土が溶けてメタンが発生する

シベリヤの森林破壊の進行と、地球温暖化の進行に伴い、泥炭層の永久凍土が溶けて、大量のメタンガス(炭酸ガスの数 10 倍の温室効果ガス)の発生が増えている。

温暖化に伴うエネルギーの消費増

* 夏の高温化により、家庭やビルの冷房装置が益々大型化する。

* 海水上昇による堤防工事に伴う、エネルギーの消費増

* 地下水上昇に伴う下水排水や、ビルの地下漏水の排水によるエネルギー増。

その他省略

2. 温暖化を阻止する為に

今すぐに始めれば間に合うかも知れない。



(1) あらゆるライフスタイルを見直す

グリーンコンシューマーに徹する。

無駄なものを買わないようにして、ゴミの排出を減らす。等、内容省略

省エネを徹底する

無駄な電気を消す。マイカーに乗らない。ヨシズ利用などで夏の室温を下げて空調を出来るだけ使わない工夫をする。等、内容省略。

私がやらなくても誰かがやるだろう、と言うのが破局を招く!!

(2) 自然エネルギーの徹底した利用

* 高速道路の上空に全面的に太陽光発電パネルを取り付ければ、高速道路を走る車のエネルギー全部をまかなう量の数倍のエネルギーを生み出せる。

* 新幹線の架線の上空に全面的に太陽光発電パネルを取り付ければ、新幹線を走らせる

エネルギーは十分まかなえて余りが出る。

その他紙面の都合で省略します。

最後に 1988 年 5 月、トロントで初めて行なわれた、地球温暖化に関する国際会議の宣言文を載せます。「人類は、全面核戦争を除けば、究極の悲劇を招くかもしれない、意図しない、制御不能の、地球大の実験を始めている、云々」

第12回 エコ・リサ研修見学会のご案内

2005 年度の研修見学会を行います、個人ではなかなか見学出来ない所に研修に出かけませんか？もちろん会員以外の方も OK です！

詳細 & お申し込みは同封のチラシをご覧ください。

見学日...2005 年 8 月 23 日 (火)

見学先...入間市リサイクルプラザ・坂戸市環境学館いずみ

参加費...3000 円 昼食込み

募集人数 40 名程度 集合場所...大宮駅周辺または川越駅

タイムスケジュール

大宮 8:00 川越 9:00 入間 10:00~12:00 (昼食 12:00~13:00)

坂戸 13:30~15:30 川越 16:30 大宮 17:30



入間リサイクルプラザ

ごみの減量化及び再生利用を推進・実践するための拠点施設として、市民、消費者団体、各種市民団体等にごみの減量化やリサイクルに関する啓発を行い、現状の大量消費ライフスタイルを見直す一方、この施設を提供することによって、不用品の修理、交換等のリサイクルを通じた人づくりや地域社会を形成していくとともにコミュニティ形成の場としていくことを目的としているリサイクルプラザです。

坂戸市環境学館いずみ

2002年11月9日に環境学習の拠点施設として開館し、「いずみ」という名称は、「知識が泉のように湧き出る」というイメージから公募で選ばれました。建物自体も太陽光発電システムや雨水再利用システムを備えるなど、環境に配慮した造りになって、各種環境講座の企画から運営まで、市民ボランティアスタッフが携わり、共に環境問題を学びながら、よりよい地球環境を後世に残すために活躍しています。

第35回埼玉ブロック会員大会 去る6月5日さいたま市の埼玉スーパーアリーナ脇のけやき広場にて、ハートフルフェスタ2005を開催いたしました。

本年の事業は大きな柱として、3つありました。県民発信事業としての車椅子寄贈事業。ブース出店としての県民発信NPO事業。そして、飲食ブース事業がありました。

開催に到るまでの道のりは険しく、ここ数年間のハートフルフェスタでは埼玉県民の皆様に参加して頂き、事前に作成して頂いた物を開催日当日に展示するということが行われてきました。しかし、本年も過去と同じような習わしに習って何か製作するというような議論も出てきました。その場合何を何処に展示するか。またはどれくらいの規模で材料はという議論を重ねる中で、議論に参加していたメンバーの飲んでいた飲料水のプルタブを外す仕草から、その認識発見し、本年のハートフルフェスタ2005の根本的柱である同じ想いを共有しようという方向性のもと、埼玉県民約700万人への発信事業として取り組んでいくこととなりました。

以前から、飲料水の缶のプルタブを集めると、車椅子になるという話は聞いていたものの、調べてみると扱っている業者が少なく、やっと業者を調べ上げ連絡確認し、この事業が成り立つと確信しました。しかし、プルタブの量で800kgと想像を絶する規模に驚くと共に、埼玉県内30カ所にある各地青年会議所での回収の依頼と、現代は物が豊かな時代であり、車椅子といえば、お金を出せば購入できる環境ではあるが捨ててしまえばゴミ。しかし、それで車椅子となるという認識を県内各市町村立の小中学校への依頼した結果、閉会セレモニーでは1台の車椅子を埼玉県庁社会福祉課へ寄贈することができました。回収したアルミ缶・プルタブを車椅子として、後日埼玉県庁社会福祉課へ届けさせて頂き、埼玉県立の社会福祉施設にて使用されることとなりました。

さて、県民発信NPO事業では、会場ステージをミニFMとして参加して頂いたNPO諸団体に出演してもらい、日々の活動内容や活動に対する考えを発表して頂きながら、来場者へ今何故NPO団体が大事なのかを促すと共に、参加団体間同士のネットワークの構築(絆の構築)の大切さを理解してもらいました。

そして、当日の飲食ブースでは、NPOのアラスネットを中心に世界各国の料理を来場者に召しあがってもらいながら、他の参加団体の写真を鑑賞してもらいながら、世界の人々の様子を訴え、当日の売り上げの一部を募金としてWFP協会を通じて世界の子供達に食べ物を送る事業をさせて頂きました。過去数年の事業と違い、物の豊かな時代である現代社会に対して、今一度物のありがたみ資源の大切さ理解してもらうことによって、人と人との絆が生まれ地域が輝きを増し、同じ想いを共有でき、その夢が叶う事業であったと考えております。

当日はエコ・リサもブース開設!!



エコ・リサブースでは埼玉県委託事業である「彩の国リサイクルデータバンク」のPRと利用促進をアピール、そして会員である埼玉中央ウエスト商工業協同組合の「故繊維リサイクルのパネル展示と古着バザー」を行いました。

またステージにおいてエコ・リサの活動紹介とデータバンクの紹介をさせていただきました。当日は10名の方が個人会員になっていただきました。ありがとうございました。



さいたま打ち水大作戦2005

さいたまを冷やせ!

地球を冷やせ!

~親子で学ぼう身近な環境~

日時:2005年8月20日(土)

14時~16時

場所:大宮区役所

雨天の場合は8月21日(日)に順延

8月は一年の中でもエネルギーの消費量が多くなります、そこで、さいたま市環境会議ではさいたま打ち水大作戦2005としてみんなで水をまきます。

同日、同時刻にいっせいに打ち水をすることで、限られた区域でもヒートアイランド現象が緩和され、気温が下がると見込まれます。

浴衣姿でも! 仮装でも! 参加してみても如何でしょうか?

大宮まで行かれない方でもご近所同士で打ち水してみませんか!

(もちろん、お風呂の残り水・雨水を利用するのが一番ですが・・・)

最新情報

エコ・リサイクル交流集会2006

2006年1月28日(土)

会場:さいたま市民会館うらわ

詳細は51号!
エコ・リサ通信
に掲載予定。

開催決定!

賛助団体のご紹介

(株)谷澤商会	富士見市
(株)大任工務店	熊谷市
(株)さしま通商	幸手市
(株)清水金物	秩父市
(株)相馬建設工業	川口市
(株)高読	幸手市
吉見商事(株)	熊谷市
森田光一さん	東松山市
(社)日本青年会議所 関東地区埼玉ブロック協議会	...順不同...

ご支援・ご協力ありがとうございます。

エコ・リサ連絡会 入会のご案内

NPO法人埼玉エコ・リサイクル連絡会は、幅広い環境保全型のリサイクル活動を、市民団体だけでなく、製造・流通・再生資源などの事業者、各種団体・個人が参加し、県や市町村行政とも、ネットワークを創ってすすめています。

会費(年間)	個人会員	2,000円
	団体会員	3,000円
	賛助会員	10,000円(1口)

お願い：エコ・リサでは、常時会員募集を行っています。よろしくお願いいたします。
郵便振替口座番号 00110-7-764571 加入者名 NPO 法人埼玉エコ・リサイクル連絡会
埼玉りそな銀行 大宮支店 普通 5392559 名義 NPO 法人埼玉エコ・リサイクル連絡会
* 会費納入の際のご注意
郵便振替で入金される方は、お手数ですが通信欄に新規会員あるいは 会員 年度分と明記の上、お振り込みをお願いいたします。(事務局)

事務所のご案内

〒330-0846

さいたま市大宮区大門町 3-205 新井ビル303号室
(JR大宮駅東口から徒歩8分)

FAX 048-642-6163

<http://www.townnavi.info/eco-risa>



編集後記

2005年も気付けば「あっ！」と言う間に半分が終わってしまいました、年齢？のせいだけじゃなく“地球の回転が速くなっているのでは”と思ってしまいます。総会も無事終わりほっとしたら、暑～い夏がすぐそこまで水を大切に！地球を守るのは“今”なのですから…。担当 宮田尚美